



### 目次

- 1 平成22年度津苑会  
総会テーマ決定
- 2 第2回同窓会開催
- 3 『津苑』について
- 4 三筋の魂、百まで
- 5 琵琶湖のほとりから
- 6 広報部会日より
- 7 声掛けなし同級生ゼロ運動  
継続中！
- 8 定例ミーティングのご案内
- 9 同期賛助金のお願い
- 10 西高の現在
- 11 平成22年度津苑会参加  
ご協力をお願い

### 小倉西高校 38期連絡 SNS

現在、同期連絡用のソーシャルネットワーク(SNS)を開設しています。

すでに多くの同期が参加し、総会関係の連絡だけでなく、様々なコミュニケーションの場として活用しています。

参加にあたっては、招待制になっています。

お知り合いの実行委員に連絡いただくか、クラスと名前(旧姓)を下記のアドレスまでメールしてください。

[kokuranishi38@jcom.home.ne.jp](mailto:kokuranishi38@jcom.home.ne.jp)



後日、招待メールを事務局よりお送りします。

※迷惑メール設定がなされていると招待メールが届かない場合がありますので【38.shinen.jp】からのメールを受け取るように設定してください

## 平成22年度津苑会総会テーマ決定！

### 『寿ぐ(ことほぐ)～再会の季節(とき)～』

「寿ぐ」とは「言祝ぐ」つまり「声に出してお祝いする」意味です。長い歴史を今もなお刻んでいる我が母校へ、その歴史を培ってきた数多くの先輩方へ、ともに歴史を刻んだ旧友へ、この校風を未来永劫に受け継いでくれる後輩へ、過去・現在・未来への祝福を「声を出して」言おう！との我々38期の思いが込められています。このテーマのもと、平成22年度津苑会総会を大いに盛り上げていきましょう！



## 第2回同窓会開催



再会を寿ぐ！ということで、我々38期第2回同窓会が、今年、平成22年1月2日(土)、ホテルニュータガワで開かれました。

今回出席したのは61名。前年夏の同窓会(77名)に比べると少なかったのですが、夏に来れなくて今回初めて出席したという人が26名もいました。懐かしい顔ぶれを中心に、開会前からあちこちで話の輪ができてあがりました。

開会の挨拶は、38期津苑会総会実行委員長である松原君。総会に向けてのお願いを含めての話があり、続いて広告部会長の畑中君から、広告に関するお願いの話がありました。

総会の成功に向けて、多くの方の協力をお願いしますという二人の言葉、出席者全員に伝わったと思います。その後、同期や恩師の物故者に対し哀悼の意を表し黙祷が捧げられました。そしてステージ部会長の宇都宮君の元気な乾杯の発声で歓談・会食がスタート。食べたい・飲みたい・でも話したい、というわけで、各テーブルでは間が空くことなく近況や懐かしい話(花が咲いていました。また会場内では昨年の総会の様子がモニターで流され、初めて見る方たちが興味深そうに眺めていました。

会の中盤、今回の特別ゲストであるお二人、夏も出席して下さった4組担任の倉橋先生と、そして10組担任の横山先生にご挨拶を頂きました。お二人とも大変お若くお元気でいらっしゃいました。今回、初めて出席いただいた横山先生は、現在も福岡で教師をなさっているとのこと。西高生は良い生徒たちだった(笑)とおっしゃってくださいました。2時間が本当に短く思えるほどの楽しいひと時、最後は同期部会長・栗山君が、総会成功への決意を込めた力強い挨拶で締めくくってくれました。

今回、僕は司会をさせて頂きました。あまり飲めませんでした(笑)、司会席からみんなの楽しそうな笑顔を見る事ができてよかったです。今回参加できなかった方たちも含め、多くの38期メンバーが総会の場に集まることを楽しみにしています！(10組 尾座本)



※当日の様子は同期 HP および以下のサイトで公開しています。  
PCからのアクセス → <http://picasaweb.google.co.jp/kokuranishi38>  
携帯からのアクセス → <http://picasaweb.google.co.jp/m/kokuranishi38>



## 『津苑』について



「津苑」とは、津苑会総会時に配布される小冊子です。内容は、総会のプログラムに加え、西高の近況やその年それぞれの企画等が約40ページ、総会に協賛いただいた企業等の広告が約100ページほど掲載されます。前半の企画ページの内容は、当番幹事が企画・制作することになっており、主に広報部会が担当します。平成22年度メインテーマ「寿ぐ(ことほぐ)」をベースに、我々38期だけでなく、先輩方や後輩の皆さん、色々な世代に楽しく読んでいただける「津苑」を目指し、これまでとは装いを新たに新企画を現在検討している最中です。左の画像は昨年度の津苑の表紙で、37期の黒田さんがイラストを描かれたそうです。今年度はイラストを3組の竹清くん、レイアウトデザインを7組の南さんに担当していただくことになりました。そして、お二人のデザインをもとにポスターも製作中です！今後、市内協賛先等に掲示します！北九州市外の方も近期中に同期 HP で公開予定です。ですのでご期待ください。



また広報部会では、「津苑」の制作にあたり、思い出の写真選びや掲載記事のお手伝いをしていただける方を募集しています。あなたが選んだ写真や書いた記事が、一冊の「津苑」という形になって西高の歴史に刻まれるチャンスです！我こそはと思われる方は、同期 SNS に書き込みいただくか、同期会事務局までご連絡ください (kokuranishi38@jcom.home.ne.jp)

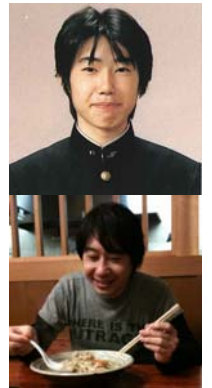
(2組 広報部会 多田)

## 三筋の魂、百まで Vol.2

“西高魂”を忘れない「清く正しく美しく」生きる(笑)、同期の近況をレポートするこのコーナー。

今回は「津苑」の表紙イラストを担当してくれた3組の竹清君です！

竹清君は、九州芸術工科大学(現:九州大学)卒業後、東映㈱・神戸芸術工科大学勤務を経て、平成9年に地元福岡で「空気モーショングラフィックス」【現在は空気㈱】を設立しました。梓にとらわれない新しい映像表現で様々な分野のCMやオープニングタイトル・CIを手掛け、これまで国内外で数多くの賞を受賞しています。「MTV Japan」「アテネオリンピック」等のTVオープニング映像や「Yahoo! ドームホークスビジョン」のCG等、皆さんもどこかで一度は目にいたことがあるはず。(詳しくは竹清くんの会社のHP <http://www.koo-ki.co.jp/>)



という訳で竹清君に我が広報部会が突撃インタビュー！です。

—今回は表紙のイラストを“快く”お受けいただきありがとうございます！

竹清:『今までとは毛色の違ったものを！』って広報部会長から泣きつかれちゃったんで、イヤとは言えません(笑) それは”とりあえず”冗談として、定例ミーティングの事や広告集めの話は聞いてたんだけど、同じ福岡にないが参加できなくて…。別の形でも同窓会の力になればと思ってます。

まあ、僕の方も結構楽しんで作らせてもらいましたから、かなり面白い出来になってると思ってます。

—こういう仕事につこうと思ったきっかけは何ですか？

竹清:もともと子どもの頃から映画好きだったんですけど、一番のきっかけは何といっても3年の文化祭で上映した自主制作映画。

あれで映像制作の面白さの虜になったことですね(笑) おかげで今じゃこんな厳しい業界で荒波に揉まれてます。

—ってことは将来の夢は映画監督？

竹清:42歳にもなって「将来の夢」って！(笑)でも、実は今、来年春公開に向けてCGアニメーション映画の監督をやってます。

まだ詳しい内容はお話できませんけど、いずれ皆さんのお耳にも届くと思います。その時は広報部会にお世話になりましょうか(笑)

我々、38期の中から映画監督誕生の日ももうすぐ！？皆さんで応援しましょう！

## 琵琶湖のほとりから



4組の松本です！

昨年の春、栗山君からの電話で、総会のお手伝いのことを知りました。『誠二、来られる？』と滋賀の山奥？いや琵琶湖の奥に住んでいる俺に聞くとは、さすが栗山！？と思いつつも、もしかしたら、行けるかもと思いました。5月から週1のペースで福岡にある建設機械の工場に出張する予定になっており(←さりげなく会社の宣伝)、総会の前々日も出張の予定になっていたからです。過去2年、九州への出張が一度も無かった私でしたので、縁を感じました。6月になり、13日の準備、14日の総会当日と2日間に参加することができました。委員長、事務局長をはじめとする歳をとった同級生、また幹事である先輩の方々にも会うことができ、本当に楽しい経験ができました。

さて、私のその後について書こうかと思えます。

北予備(西高は4年制という噂があったような無かったような…)、九州工大を経て、今は天気予報メーカーに勤めています。エンジン造ったり、建機造ったり、農機造ったり、船造ったりしている“あの”会社です。その生産・開発拠点がある滋賀県長浜市というところに10年ほど前に引越し、5年前に家を建てました。今は、大阪勤務で平日は大阪で単身生活、週末は長浜という生活を送っています。

ここから短い特派員だよ！

私が住む滋賀県長浜市は琵琶湖の北に位置し、この1月1日に周囲の町と合併し、滋賀において面積で最大(北九州市とほぼ同じ)、人口で2番目の大都市？となりました。といっても人口は12万人ですが…。今の季節は、ところによっては雪が2m近く積もり、また琵琶湖では白鳥、鴨、雁などの渡り鳥が羽根を休めています。琵琶湖全体を温めたら何人前の鴨鍋ができるのだろうかと考えながら湖岸道路を車や脚で走っている毎日、いや週末です。私の家は、市役所、市民病院、スーパー、学校が歩いて10分もかからないところにあり生活するには便利です。イメージは南区の貫にして、丸和前のラーメン屋台に位置していると言ったところでしょうか。長浜紹介は次回も続く？(編集部注:残念ながら予算の都合上、一応今回が最後の発刊予定です。続きはSNSで)

今、6月の総会に向けて、地元にいる同期生が準備に奔走してくれていることに感謝しています。

距離は離れていますが、できることを応援していきたいです。総会幹事という大変な仕事を25年の歳月を経て、みんなで取り組むことができることを、本当に嬉しく思います。6月は出張が無くて、応援に駆けつけたいと思いますので、どうぞ、宜しく！





## 広告部会だより

たまたま誘われて去年の津苑会総会を手伝い、感動して燃えてしまい、広告部会長という大役をすることになるとは・・・青春という言葉とは程遠い高校時代の自分が知ったらきっと驚くでしょう・・・

津苑会総会の運営費用の 1/3 以上は会誌『津苑』の広告収入でまかなわれます。平成22年度は320万円を確保しなくてはなりません。そのためにも1つでも多くの広告主を探し、協賛いただくことが欠かせません。これまで継続的に協賛いただいた方の多くは西高 OB がほとんどです。

しかし実際にやってみると想像以上に大変で、資料を読み込み、300件以上ある広告先をエリア毎にリスト分けし、申し込み書類を作成し、打ち合わせをし、ルール決めをして・・・試行錯誤の毎日です。11月にはスタートする予定だったのですが、12月にやっと書類の準備ができ、年末を挟んでやっと本格的に動き出したところです。

私が就職のときはちょうどバブル崩壊直後でしたが、今回は未曾有の不景気の中、予定通り広告が集まるか不安なのが本音です。しかし、後で「38期の時は駄目だった」と言われたら悔しいし、同期のみんなにも申し訳ないのでなんとか予算の320万、できれば去年の実績370万を上回ることを目標にしています。



今後、活動が本格化する、ステージやフロアの各部会が思い通りのことができるように、資金があればこんなことができるのに・・・という思いをさせないように。そう、私は今まさに青春時代のように仲間と共に語り、汗を流す代わりにパソコンと向き合い、携帯を片手に頑張っています。大変ですが、嫌だと思ったことはありません。それぞれ忙しい中、ボランティアで集まり、一緒に頑張っている仲間がいるから。高校時代は話したこともない人も多ですが、みんな一生に一度の当番期をなんとか成功させたい一心で力を合わせて頑張っています。この熱い思いを知ったら、今まで参加してなかったみなさんも、仲間に加わりたくなったんじゃないですか？

毎月第2土曜日に定例会やってます。総会や前日準備だけでもOKです。どうしても参加できない方は広告だけでも出したいっとなんではないですか・・・？

(8組 広告部会 畑中)

## 声掛けなし同級生ゼロ運動継続中！

この同期新聞や SNS、HP を通じ、数多くの同期の方の連絡先を把握することができました。皆さんの甚大なるご協力に同期部会を始め、実行委員一同感謝しております。

平成22年度津苑会総会本番まで残り4ヶ月となりましたが、まだまだ連絡のつかない同期の方が数多くいます。一人でも多くの方にご協力いただくためにも、すべての同期の皆さんと連絡を取りたいと考えています。

連絡先をご存知の方は「声掛けなし同級生ゼロ運動コミュニティ」の管理者宛てにメッセージをお送りいただくか、事務局にメールでご連絡ください。  
(kokuranishi38@jcom.home.ne.jp)に

【(「〇〇君なら私が連絡取り次ぎます」というような情報でも結構です！) 情報お待ちしております！

(4組 同期部会 栗山)

## 定例ミーティングのご案内

毎月1回、第2土曜日に西高校内にある津苑会館で行われている定例ミーティングもずいぶん盛り上がりまして。

現在、西高38期卒業生にとって一大イベントとなる今年6月の津苑会総会に向けて、各部会に分かれて取り組みをしています。広告部会、同期部会、広報部会、ステージ部会、フロア調達部会、設営部会と各部会での取り組みについて話し合い、各部会長が報告をするというスタイルをとっています。

・・・と言いつつ、同級生には、お父さん、お母さんも多く、お子様連れで顔を出してくれる人も居ます。その時ばかりは、津苑会館の中がちょっとした保育園状態になりますが、同級生の中には保育士さんも居て心強いです。お子様同士で学校とは違った友達が出来ることも面白いところ。

私にとって一番いいのは、無理に意見を求められないところです。毎回、お菓子を食べながら、お茶を飲んで報告を聞くだけで充分です。休みの日、お子様をどこに連れて行こうか迷ってる皆さん！定例ミーティングに、お子様と一緒に顔を出してみませんか？もちろん、意見のある方、独身の方も大歓迎です。私も独身ですから(笑)

開催日程などは随時、38期連絡 SNS に更新しています。

SNS に参加しなくてもちょっと覗いてみたい方はメールで事務局まで連絡してください。(kokuranishi38@jcom.home.ne.jp)

(2組 広報部会 松永)

## 連絡の取れない方々(敬称略) 合計 72 名

### 1組(17名)

麻生 万知子	江島 暢子	近江 玉美	上村 亜紀子
後藤 千里	桜井 広子	佐藤 千里	三小田 優子
高野 祥子	塚原 美穂	徳尾 真理子	林 智恵美
福原 綾子	松本 ゆかり	山口 和美	山本 優子
吉崎 一恵			

### 2組(12名)

今村 美紀	岡田 智子	小野 弘栄	川崎 菊子
北山 里見	清水 佳代子	鷹尾伏 美穂	畠中 めぐみ
樋口 純子	古田 綾子	山口 美香	若山 志

### 3組(6名)

小林 斉	田代 賢次郎	永井 誠一郎	中村 武弘
永山 晋哉	丸木 祐治		

### 4組(7名)

小西 泰司	日高 敏夫	保田井 啓	横井 宏之
宇土 香織	小南 智恵子	内藤 文江	

### 5組(10名)

安部 浩司	岡田 耕司	塩谷 幸治	田代 直輝
西川 公介	牧 恭市	吉川 雄彦	米今 剛
小林 芳江	松本 さよ子		

### 6組(6名)

相部 亜紀子	池田 麻里	大平 恭子	藤村 聡子
彌重 いく子	山田 久美子		

### 7組(3名)

木下 栄子	松下 みゆき	森山 靖子
-------	--------	-------

### 8組 全員判明！

### 9組(8名)

末吉 薫	中村 慎一	石尾 邦子	小路 由香
中山 小百合	森山 千代美	矢野 清美	

### 10組(4名)

大庭 矛	古本 恵子	早田 薫子	山本 裕子
------	-------	-------	-------



## 同期賛助金のお願い

創刊号やSNS・HPでもお知らせしていますが、私たち西高38期同窓生全員が、津苑会規則第4条により、一人1口1万円を「同期賛助金」として負担することになっています。  
この賛助金は私たち38期が当番幹事となる平成22年度津苑会総会での重要な資金や西高同窓会(津苑会)および津苑会館の永続的な維持費となるものです。  
1月2日の同窓会当日、21名の方にお支払いいただき、1月末現在で70名の方からご協力をいただいております。  
多大な負担をお願いするのは誠に心苦しいところですが、まだご協力いただけない皆さん、ぜひ、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

振込方法は次のとおりです。(振込手数料は各自でご負担ください。) ゆうちょ銀行に加え、福岡銀行、西日本シティ銀行でも振込みができますようになりました。  
なお、振込みの際、可能な限り、旧姓とクラス名をご記入下さい。  
※郵便局間の払込みの場合は、旧姓・クラス名を書き込むことができません。旧姓・クラス名の記入は不要です。

1. 郵便口座振替(同封の振込用紙でも可)  
(郵便局間の払込みは、ATMで送金をするとう手数料は無料です。)  
記号 17410 番号 55595291  
小倉西高等学校38期津苑会総会実行委員会  
(コクラニシウツウガツコウ 38 キンエンカイソウカイジツコウインカイ)

2. 銀行振込  
1) ゆうちょ銀行 七四八支店 普通預金 5559529  
小倉西高等学校38期津苑会総会実行委員会  
(コクラニシウツウガツコウ 38 キンエンカイソウカイジツコウインカイ)  
2) 福岡銀行 北九州市市内支店 普通預金 1136938  
小倉西高等学校38期津苑会総会実行委員会  
会計担当者 中島 尚  
(コクラニシウツウガツコウ 38 キンエンカイソウカイジツコウインカイ  
カイケイタントウシヤナカシマタツシ)  
3) 西日本シティ銀行 室町支店 普通預金 1723875  
小倉西高等学校38期津苑会総会実行委員会  
会計担当者 中島 尚  
(コクラニシウツウガツコウ 38 キンエンカイソウカイジツコウインカイ  
カイケイタントウシヤナカシマタツシ)

**【ご注意】**  
同窓会名簿販売や新聞広告掲載の案内が広告代理店等の一般業者から葉書・電話などで行われてくる場合があります。  
第38期同期会ではこのような業者を利用した勧誘行為は一切行っていません。  
不審に思われた場合は、同期会事務局にご確認ください。  
(kokuranishi38@jcom.home.ne.jp)

### 1月末現在までに同期賛助金にご協力いただいた皆さん (敬称略)

- 1組 岡田 博美 谷村 ひとみ
- 2組 多田 三奈子
- 3組 飯田義和 小畑 敏雄 喜代原 信也 杉本 泰徳 長岡 純  
原田 敦 半晴 誠吾 宮野 浩明 麻上 恵里 江川 貴美子  
龍田 恵利 中村 洋子 則本 康江
- 4組 栗山 寿久 塚本 隆行 徳本 泰久 松本 誠二 岡部 洋一
- 5組 黒木 理恵子 堀金 美帆
- 6組 安部 和美 岡田 美香 岡根 貴子 川口 奈津子 是永 八千代  
末次 尚子 田中 理恵 戸早 弘子 平中 奈緒美 宮崎 時江  
八木 公代 横江 あかね 吉田 都
- 7組 神崎 美保 佐藤 亜衣子 染野 幸子 濱本 陽子 藤田 晶子
- 8組 宇都宮 真 畑中 康伸 原 英明 坂東 資朗 松岡 英道 松原 修  
山田 隆之 佐野 和彌子 竹中 真沙 土師 康子 八田 けい子
- 9組 田上 哲也 野見山 圭一 河野 陽子 児玉 信世 澁田 直子  
永岩 信子 野田 智美
- 10組 上田 泰資 尾座本 建次 中島 尚 本田 雅敏 松井 邦彦  
山崎 慶 木原 聖 杉山 桂子 堤 あおい 西依 淳子 平野 美穂

## 西高の現在

8組柔道部の山田です。現在、西高の事務室で働いています！  
わが西高は昨年、創立111周年を迎えました。あの頃新築だった校舎も、四半世紀が過ぎると老朽化し、昨年度までに外壁塗装工事を終えました。体育館、武道場、プール、部室棟は建て直され、津苑会館(同窓会館)や周行館(多目的ホール、弓道場)など新しい建物も増えています。職員では、最近まで7組の染野さんや39期野球部の城後君が教員として在籍していましたが、残念ながら二人とも転勤されました。当時の先生では国語の川嶋先生と家庭科の仰木先生が戻って来られています。病休代替の短い間でしたが、英語の迫先生がお見えになりました。  
生徒数は、平成5年の家政科の閉科後、普通科もクラス数が徐々に減少し、現在では1学年5クラスと半減し、定時制も3年前に閉課程となりました。しかし、西高の人気は依然として高く、来年度から募集定員が6クラスに増え、明るい兆しが見えて来ました。38期の中にもお子さんが西高に通っている方もいます。  
部活動は、部の数は減りましたが、水泳、写真は全国・九州大会に、卓球、バドミントン、テニスも県大会に出場するなど活躍しています。西高は卒業以来だという方、一度遊びに来ませんか？事務室でお待ちしております！



## 平成22年度津苑会総会の 参加ご協力のお願い

6月13日(日)、私たち38期が当番幹事として「津苑会総会」を開催します。この日は、西高の先輩はもちろん、恩師の方々、それに西高の前身である小倉高等女学校・小倉女子高等学校の先輩と、総勢1000人近くの方々が、母校に集まります。  
その数たるや盛観そのもの…またこの会を楽しみにされている先輩方も少なくありません。  
そもそも、「津苑会総会当日に何をやるの？」と全く想像もつかないと思います。私も昨年、38期当番の総会当日のポロシャツサイズを聞かれワケも解らず参加しました。  
そんな私にでも出来るお手伝いですから、どなたでも対応出来る事ばかりです。しかし、来場人数が人数だけに、実行委員会の少数メンバーでいくら頑張っても、とてもとても開催出来るものではありません!!どうか、皆さんの経験豊富な知恵と体力、そして笑顔で、先輩方を気持ち良くお迎えしましょう！  
総会プログラムは、第一部 米寿 喜寿のお祝い、第二部 総会、第三部 懇親会です。  
先輩方の年齢も幅広く、総会が始まるまでや終了後のサポートも欠かせません～学校正門からの出迎え、受付、手荷物の預かり、会場までの案内、テーブル案内。大勢が一斉に退席するため、安全にかつ円滑なお送りまでお手伝いします。  
懇親会にて昼食もはさみますので、飲食の手配、準備、サーブ～楽しい再会の時間のお手伝いです。円滑な運営のためには、当日だけでも100人以上のお手伝いが必要です。  
経験のない大きな催しであるため、当日だけでなく前日からの事前準備や片付けも大切です。  
前日だけの参加でも、また午前中だけ、午後だったら…という参加でも構いません。皆さんの温かい支援がこの会を支えます。  
この機会に懐かしい同期に連絡をとり、お誘い合わせの上、沢山のご参加をお待ちしております。  
最初で最後の当番期に、皆さんのお力をどうぞお貸しください！



尚、皆さんの参加状況を把握したいと思います。同封の「津苑会総会への参加について」の返信用葉書をご投函くださいますよう、よろしくお祈りいたします。

(3組 同期部会 麻上)

発行：小倉西高等学校38期津苑会総会実行委員会  
編集：小倉西高等学校38期津苑会総会実行委員会  
広報部会